

会 議 録

|                        |   |         |     |
|------------------------|---|---------|-----|
| 会 議 名                  | 第 3 6 期小金井市公民館運営審議会第 7 回審議会（要点記録）   |         |     |
| 事 務 局                  | 公民館   |         |     |
| 開 催 日 時                | 令和 4 年 6 月 8 日（水）午前 1 0 時 0 0 分から午前 1 1 時 2 0 分   |         |     |
| 開 催 場 所                | 小金井市役所第二庁舎 8 階 8 0 1 会議室  |         |     |
| 出 席 委 員                | 渡邊委員長、大久保委員、川原委員、嵯峨山委員<br>橋本委員、坂内委員、本川委員、吉田委員   |         |     |
| 欠 席 委 員                | 新井副委員長、浅野委員   |         |     |
| 事 務 局 員                | 鈴木公民館長、渡邊庶務係長、吉楽主任<br>大久保事業係長、松本貫井南分館長、山崎緑分館長   |         |     |
| 貫井北・東分館<br>事業運営受託者     | N P O 法人市民の図書館・公民館こがねい 村山分館長、鈴木分館長  |         |     |
| 傍 聴 の 可 否              | 可   | 傍 聴 者 数 | 1 名 |
| 傍聴不可・一部不可<br>の場合は、その理由 |   |         |     |
| 会 議 次 第                | <p>1 開会</p> <p>2 第 5 回審議会の会議録の承認について</p> <p>3 報告事項</p> <p>    (1) 東京都公民館連絡協議会委員部会の報告について</p> <p>    (2) 公民館事業の報告について</p> <p>4 協議事項</p> <p>    公民館に関する調査結果一覧の更新について</p> <p>5 審議事項</p> <p>    公民館事業の計画について</p> <p>6 その他</p> <p>    (1) 小金井市行財政改革 2 0 2 5（案）について</p> <p>    (2) 次回開催について</p> <p>7 閉会</p> <p>配付資料</p> <p>    (1) 東京都公民館連絡協議会委員部会の報告書</p> <p>    (2) 公民館事業の報告</p> <p>    (3) 公民館に関する調査結果一覧</p> <p>    (4) 公民館事業の計画</p> <p>    (5) 小金井市行財政改革 2 0 2 5（案）（一部抜粋）</p> <p>参考資料</p> <p>    (1) 月刊こうみんかん</p> |         |     |

|  |                            |
|--|----------------------------|
|  | (2) 図書館だより<br>(3) きたまちニュース |
|--|----------------------------|

## 会 議 結 果

### 次第1 開会

### 次第2 第5回審議会の会議録の承認について

#### 【渡邊委員長】

- ・ 第5回審議会の会議録について、承認ということでよいか。

(異議なし)

### 次第3 報告事項

#### (1) 東京都公民館連絡協議会 委員部会の報告について

#### 【嵯峨山委員】

- ・ 東京都公民館連絡協議会の第2回委員部会が令和4年5月26日の14時から国分寺市の本多公民館で開催された。  
内容としては、本日の次第4「公民館に関する調査結果一覧の更新について」の追加項目に関する事で、資料のとおり、Wi-Fi設備の状況、オンライン講座等の状況、新型コロナ感染症対策等を追加してはどうか、ということであった。
- ・ 令和4年度の委員部会の第1回研修会について、「公民館実践に学ぶ」をテーマとして、次回以降、引き続き、検討することになった。
- ・ 次回の第3回は令和4年6月30日を予定している。

### 次第3 報告事項

#### (2) 公民館事業の報告について

#### 【大久保事業係長】

- ・ 貫井南分館、緑分館、貫井北分館の事業について、報告させていただく。詳細は資料をご覧ください。

#### 【坂内委員】

- ・ 貫井南センターまつりについて、今年度は多くの来場者があり、422人となっている。昨年度の開催状況と比べると変化はあったか。

#### 【松本貫井南分館長】

- ・ 例年5月に開催しているが、昨年度は新型コロナ感染症の影響等を考慮し、11月に開催した。来場者は288人だったので、昨年度と比べると多くなっている。

### 次第4 協議事項 公民館に関する調査結果一覧の更新について

#### 【渡邊庶務係長】

- ・ 先ほど、嵯峨山委員からご報告いただいた。本調査結果については、都公連加盟市の状況等は一定把握することはできるが、記載内容が不十分であったり、各市の回答状況に差がある。今後、小金井市では委託化や有料化に向けた取組みを進める予定であるが、本調査をもって各市の詳細な状況を把握することは困難であると考えている。今後、本市における様々な課題を解決するためには、今回の調査項目を追加する

方法ではなく、必要に応じて、改めて調査を実施するほうが、より市として知りたい情報を把握できると考えている。

**【嵯峨山委員】**

- ・ 庶務の発言のとおり、必ずしも、この調査結果一覧を更新する必要はないと思う。前回の委員部会では、いくつか追加項目が提案されているが、さきほどの事務局の考えも踏まえたうえで、追加項目があるようであれば、委員部会で提案させていただく。

**【渡邊委員長】**

- ・ 使用料の項目について、今後、市の導入予定があるのなら「導入予定」と記載したり、登録団体以外の使用の場合に限定するのであれば、その旨、記載する必要がある。丁寧な説明、記載となるよう心掛けていただきたい。

**【渡邊庶務係長】**

- ・ 調査結果の更新、回答に当たっては、ご指摘の点も踏まえて対応したい。

**【大久保委員】**

- ・ この調査一覧の使用目的は、公運審での情報共有のためということによいか。

**【鈴木公民館長】**

- ・ 都公連加盟市で、祝日の開館、貸出の時間帯など各市の状況をわかりやすく一覧で作成するというのが、最初の意図であった。それが徐々に項目に追加されていく中で、もともと職員部会などで行っていたものが、委員部会に引き継がれているというのが、現状であると思われる。

**【渡邊委員長】**

- ・ 公民館の情報誌など、市によっては市報と一緒に配布しているところもある。仮に今後、配布方法等を工夫するとか、そういった他市の状況をより詳しく知りたいということであれば、個々に調査をしていく、というのが事務局の考えだと思う。
- ・ 今回の「公民館に関する調査結果一覧」について、特段ご意見もないようなので、小金井市としては、追加項目はなし、ということによいか。

(異議なし)

次第4 審議事項 公民館事業の計画について

**【大久保事業係長】**

- ・ 公民館事業の計画について、貫井北分館から8件、東分館から2件を提出している。詳細は資料をご覧ください。

**【大久保委員】**

- ・ 東分館の「ひがし子ども司書養成講座 2022～めざせ！キッズ・ライブラリアン～」は、チラシを拝見し、楽しそうな、生き生きとした講座をやっていると思った。ぜひ、

東分館だけではなく、東分館の経験を生かして、市内全域で開催できるようにしてほしい。このような取組みを学校図書室などにもPRし、市図書館と学校図書室の相互共有を図ってはどうか。コロナ禍で子ども達の経験が失われている状況もあるので、体験型講座をお願いしたい。

**【橋本委員】**

- ・ 司書の資格を取るための講座ではなく、司書の仕事を体験してもらうための講座という理解でよいか。

**【鈴木東分館長】**

- ・ 「ひがし子ども司書養成講座」については、文部科学省の施策の1つとして行われており、全国的にみても珍しい講座だと思う。東分館には図書館東分室も併設されており、図書館との連携事業として実施するものである。
- ・ 司書の養成が目的ではなく、講座を通して本を紹介する、調べもののお手伝いをしてもらうなど、司書の仕事を体験してもらう5回連続講座として実施する予定である。

**【吉田委員】**

- ・ 以前、図書館緑分室でも子どもたちが図書館の手伝いをしていたように記憶している。市内全域に展開して、司書の役割や仕事を体験するような取組みはできないか。

**【川原委員】**

- ・ 東分館、緑分館、貫井北分館は図書館分室と、貫井南分館は児童館とそれぞれ併設しており、連携して講座やイベントを行えるというのは各館の特色が出て、良い取組みだと思う。

**【渡邊委員長】**

- ・ 市内全域で横展開してはどうか、という意見があったがどうか。

**【大久保事業係長】**

- ・ 同じ事業を横展開するという考え方もあるかと思うが、一方で、地域ごとに特色を持たせるという考え方もあると思う。どのような方策が取れるのか、検討させていただきたい。

**【川原委員】**

- ・ 講座の申込方法として、往復はがきによる申込みが見受けられるが、メールや電子申請などの方法を採用できると利用の幅も広がるのではないか。

**【大久保事業係長】**

- ・ 申込みの受付方法については、メールでの受付、先着順など、色々な受付方法があると考えている。例えば、メールが不得手の方もいたり、電話での先着順とすると、勤務中の方は電話ができないなど、それぞれにメリット、デメリットがある。公平を

期するため、多数の申込があった場合には抽選を行うなど、より公平公正な受付方法を検討してまいりたい。

**【坂内委員】**

- ・ 今回、公民館事業の計画ということで、貫井北分館と東分館の2館の事業計画が出されているわけだが、5館全体のバランスを見て審議することが重要ではないか。例えば、今後3か月以内に実施する講座の事業計画を提出するなど、何かしらのルールがあるとよい。

**【大久保事業係長】**

- ・ ご指摘の点も踏まえ、次回以降、資料を作成させていただく。

**【渡邊委員長】**

- ・ 公民館事業の計画については、承認ということよいか。

**【異議なし】**

次第6 その他

(1) 小金井市行財政改革2025（案）について

**【鈴木公民館長】**

- ・ 小金井市では、平成9年に行財政改革大綱を策定して以来、行財政改革に取り組んでおり、現在、小金井市行財政改革2025を策定するため、(案)に対するパブリックコメントを実施している。

行革2025（案）では、令和3年3月に作成した小金井市公民館中長期計画に掲げる公民館貫井南分館の委託化、公民館緑分館の委託化、公民館使用団体未利用時間の使用料有料化が継続して取り組むものとして掲載されている。今後、それぞれの取組を着実に進めていくことになるが、適宜、公運審においても状況を報告し、ご意見を伺えればと考えている。

詳細は、配布資料をご覧ください。

**【川原委員】**

- ・ 貫井南分館の委託化について、令和7年度まで関係課との調整・検討となっているが、具体的には何をするのか。

**【鈴木公民館長】**

- ・ 貫井南分館は児童館との複合施設で南センターとなっている。児童館を含めた委託化については、不確定の部分も多いため、現段階ではこのような記載とした。
- ・ 緑分館については、図書館緑分室との複合化施設であり、貫井北センター、東センターなので前例もあるため、図書館担当とも協議しながら準備を進めているところである。

**【渡邊委員長】**

- ・ 緑分館については、野外調理場や宿泊機能など、他の公民館にはない機能を備えているが、その辺りはどうか。

#### 【鈴木公民館長】

- ・ 野外調理場、宿泊機能、テニスコートは、公民館中長期計画では有効に活用する旨、記載されている。野外調理場は、ごく近い位置に住居が建てられ、昨年12月に、現地で活動、施設の維持というのが困難な状況になっており、市としては、緑センター敷地内への移設案という形で、近隣及び利用者にお伝えしている。意見交換などを継続して行いたい。緑センターの委託に当たっては、野外調理場の業務を切り離すような方向性も検討している。

宿泊機能は、現在コロナの影響もあり、使用がない状況である。青少年育成の観点からも、何かしら継続できるような方向で検討したい。

#### 【吉田委員】

- ・ 図書館緑分室の委託化について、柔軟性に富んだ事業展開、サービスの充実とあって緑分館との一体による業務委託とは具体的にどのようなものか。

#### 【鈴木公民館長】

- ・ 緑センターは公民館緑分館と図書館緑分室の複合施設であり、両業務を一体的に委託する。貫井北センター、東センターも公民館分館と図書館分室の複合施設であり同様のイメージである。
- ・ 貫井北分館、東分館は、利用者からも、公運審委員の皆さんからも、非常に高い評価をいただいているものと考えており、緑分館を委託化することで同様のメリットを得られると考えている。
- ・ 緑センターの委託に向けては、業務内容や委託期間等、詳細な部分を詰めていく必要があり、協議・調整を経て、令和6年度中の委託を目指す。

#### 【川原委員】

- ・ 緑分館の委託化にある「青少年センターからの引継ぎを反映した事業委託方法を想定する」とあるが、具体的にはどのようなことか。

#### 【鈴木公民館長】

- ・ 緑分館をつくる時に、青少年センターにあった野外調理場及び宿泊機能を引き継いで緑分館を設立したという経過があり、緑センターの特色にもなっている。

ただし、先ほどお話ししたように、野外調理場については、近隣にお住まいの方々と協議・調整を行った後、野外調理場の在り方というのでも検討する必要があると考えているが、協議・調整のための期間が必要になる。このため、この部分は、一旦、切り離す方向で検討したいと考えている。

#### 【嵯峨山委員】

- ・ 緑センターの委託が令和6年度とあるが、プロポーザルも含めたスケジュールがないと間に合わないのではないか。

- ・ 有料化も条例改正等の手続きが必要になると思うが、進捗はどうか。

**【鈴木公民館長】**

- ・ 市の図書館担当とも協議を進めており、スケジュール（案）も検討している。行財政改革2025の策定の時期に合わせて、公運審にも提示したいと考えている。
- ・ 有料化は、公民館中長期計画にあるように、未利用時間帯の有料化ということで、検討を進めている。

**【大久保委員】**

- ・ 未利用時間帯の有料化について、使用時間帯の枠、使用人数、歳入の見込み等があれば伺いたい。
- ・ 例えば、仕事の打合せで使ったり、子ども達の居場所的に使いたい方もいると思うので、個人で使用できるとよい。

**【鈴木公民館長】**

- ・ 現段階では未確定の部分も多く、具体の検討には至っていない。ご意見は参考にさせていただきます。

**【坂内委員】**

- ・ 行財政改革の方向性としては賛成で、引き続き、進めていただきたい。
- ・ 委託について、公民館と図書館の委託を一体化して同じ法人に委託している。行政側は公民館と図書館の担当は一元化されないのか。組織の在り方を大きく見直すことになると思うので、すぐには難しいとは思いますが、意見としてお伝えさせていただきます。

**【本川委員】**

- ・ 業務委託そのものに反対というわけではないが、公民館として行財政改革に取り組んだ検討の結果として、業務委託というのは、個人的には少し残念な思いを持っている。
- ・ 有料化について、今後、公民館の利用者のうち無料の人と有料の人が出てくる。公民館を利用する人達にとってわかりやすく周知できるよう要望する。

**【渡邊委員長】**

- ・ 貫井北センターと東センターは委託しており、非常に高い評価を得ている。  
公民館として、行財政改革と市民の利便性等を考慮した結果、業務委託という結論に至ったものであり、これまでに公運審の中で審議してきた結果とも整合が図られているということを、委員の皆さんもご理解いただきたい。
- ・ その他、ご意見等があれば、お願いします。

**【大久保委員】**

- ・ 本日、配布された「月刊こうみんかん」についての意見であるが、公民館の目的に、地域の家庭支援教育の拠点として発揮する役割や、家庭教育に関する学習の機会や情報の提供などの役割が期待されていると思うが、「月刊こうみんかん」を拝見すると、親子や子どもも対象とした事業がいくつか掲載されている。この記載からは、家庭支



援教育であるということがわかりづらい。せっかく素晴らしい講座を実施しているので、家庭支援教育であることがわかるような記載方法や新しい利用者を掘り起こすという意味においても、公民館の講座の情報をうまく周知できるような方法を検討してほしい。

**【本川委員】**

- ・ 「青少年のための科学の祭典」について、コロナの影響もあり、この2年間は東京学芸大学構内での対面式による開催ができなかった。今年度は、小学4年生から6年生まで、中学生の夏休みの作品展は、小金井市商工会館で9月18日と19日で行う予定である。
- ・ 東京学芸大学で行っていたときは、公運審として出展していただいていたことに感謝する。今年度はZOOMを使って、サイエンスショーや日本板ガラス協会の方に協力をしてもらい双方向の実験教室の開催を予定している。  
以上、情報提供をさせていただく。

**【大久保事業係長】**

- ・ 公民館企画実行委員の改選について、5月15日号の市報に掲載したところだが、非常に多くの方お集りいただきまして、関心の高さを感じているところである。6月21日の火曜日に調整会を行い、7月21日の委嘱に向けた手続きを進めている。

次第6 その他

(2) 次回開催について

**【渡邊庶務係長】**

- ・ 次回は7月13日（水）午前10時から、市役所第二庁舎8階801会議室で開催する予定である。

**【渡邊委員長】**

- ・ 以上で第7回審議会を終了する。

— 了 —

# 第36期小金井市公民館運営審議会第7回審議会

とき：令和4年6月8日（水）午前10時

場所：小金井市役所第二庁舎8階801会議室

## 次 第

- 1 開会
- 2 第5回審議会の会議録の承認について
- 3 報告事項
  - (1) 東京都公民館連絡協議会 委員部会の報告について（資料1）
  - (2) 公民館事業の報告について（資料2）
- 4 協議事項  
公民館に関する調査結果一覧の更新について（資料3）
- 5 審議事項  
公民館事業の計画について（資料4）
- 6 その他
  - (1) 小金井市行財政改革2025（案）について（資料5）
  - (2) 次回開催について
- 7 閉会

## 第36期小金井市公民館運営審議会第7回審議会用資料

## 都公連委員部会運営委員会報告

令和4年月6月8日  
公運審委員 嵯峨山 康夫

1. 令和4年度第2回委員部会運営委員会 令和4年5月26日(木)14時～16時

国分寺市立本多公民館

## 報告・協議事項

- (1) 公民館に関する調査(追加項目)について

次回で協議したい。

(提出案)

- ・WiFi設備の状況
- ・オンライン講座等の配信機材の状況
- ・コロナ禍での各サークル・講座開催の様子
- ・感染症対策の方法→消毒やシールド、利用時間、定員の制限等
- ・Webex や Zoom 等、環境整備の実態→2年間でどの程度サークル・講座でオンラインが定着しているか

- (2) 令和4年度委員部会第1回研修会について

実施 10月1日(土)PM 本多公民館ホール

(案)「公民館実践に学ぶ」 国分寺市・国立市・東大和市

次回にて練る

次回日程 6月30日(木)14時～ 本多公民館

以上

公民館事業の報告

| 公民館名  | 事業名                   | 頁   |
|-------|-----------------------|-----|
| 貫井南分館 | 第38回貫井南センターまつり        | 1、2 |
| 緑分館   | 成人学校「寄せ植え入門」          | 3   |
| 貫井北分館 | 成人学校 地域研究講座「春のむさしの散歩」 | 4   |

# 貫井南分館

## 利用者のつどい

## 第38回貫井南センターまつり

**目的** 貫井南センターは、昭和48年5月「公民館貫井南分館」「貫井南児童館」「高齢者いこいの部屋」の複合施設として開館した。この間、利用団体やサークルの皆さんの自主的な学習に支えられ集会やサークルを貫井地区の拠点として発展してきた。今年も、日常活動の発表を中心にサークル、団体間の交流・親睦、地域交流を目的として、貫井南分館利用、活動団体の充実に向けて開催する。

**日時** 令和4年5月14日（土）・15日（日）

**ところ** 貫井南センター（公民館貫井南分館）

**広報** 市報5月1日号、市ホームページ、  
ツイッター、ポスター、チラシ



**内容** 公民館イベント 5月14日（土）午前10時～11時30分  
「落語」夢一夜落語の会&東京経済大学落語研究会

**人数** 延べ来場数 422人  
公民館イベント「落語」30人（定員30人）  
（10代2人、40代1人、50代1人、60代2人、70代5人、80代5人、90代1人）

### 担当企画実行委員

阿部 光子、今村 誠、大野 芳輝、金ヶ江 博紀、齊藤 美恵子、高橋 陽子

**担当職員** 松本 浩明、伊藤 修、永嶋 汐美

### 担当職員の感想

コロナ禍（東京都におけるリバウンド警戒期間）にあって昨年度は11月に時期をずらし実施した来館延べ人数は288人、今回は422人と回復してきたことは嬉しい限りである。発表者、来館者に笑顔が戻ってきたようである。落語では、小学生の参加もあり、最後まで聞いていたのが印象的であった。

### 特別イベント「落語」の参加者の感想

- コロナ禍の中でどこにも出れず、もやもやした気分が晴れます。今後も年寄りが気軽に参加できるような催しを希望します。
- 楽しみにしていました。今日は、好く笑い嬉しかったです。
- 演者の皆さん落ち着いて話されていて、聞きやすかったです。落語っていいですね。
- 定員30人となっていたが、会場の広さから来場人数を増やしても良かったのではないかと。
- 会場がゆったりしていてくつろげました。

### 第38回貫井南センターまつりプログラム

| 日 時         |                    | 内 容   | 階        | 場 所                  |
|-------------|--------------------|---|----------|----------------------|
| 5/14<br>(土) | 10:00～11:30        | 特別イベント<br>「落語」<br>夢一夜落語の会&東京経済大学落語研究会         | 2階       | 学習室A・B               |
|             | 13:00～14:00        | ステージ発表部門（ギター演奏とうた）                            |          |                      |
|             | 10:00～16:00        | 作品展示<br>（書道、絵画、写真）                            | 2階       | 学習室C<br>自習室<br>ITルーム |
|             | 10:00～<br>なくなり次第終了 | 模擬店（パン・クッキー・赤飯など）                             | 1階<br>2階 | ロビー                  |
| 5/15<br>(日) | 10:00～15:00        | ステージ部門発表会<br>（コーラス、オカリナ、民謡、ハーモニ<br>カ、舞踊、カラオケ） | 2階       | 14日と同じ               |
|             |                    | 作品展示<br>（書道、絵画、写真）                            | 2階       |                      |
|             | 10:00～<br>なくなり次第終了 | 模擬店（パン・クッキー・赤飯など）                             | 1階<br>2階 |                      |

## 緑 分 館

|      |        |
|------|--------|
| 成人学校 | 寄せ植え入門 |
|------|--------|

**目 的** コンテナ栽培の基本、寄せ植えのデザイン、メンテナンス方法を学び、寄せ植えを楽しんでもらう。

**日 程** 5月16日(月):講義、23日(月):実習  
午前10時から正午まで

**講 師** 尾路 紀恵さん(グリーンアドバイザー)

**場 所** 公民館緑分館 学習室A・B・C

**参加費** 2,000円(材料費)

**募集方法** 市報4月15日号、月刊こうみんかん4月号、ポスター、チラシ、市HP等  
往復はがき 申込多数のときは抽選

**対 象** 市内在住、在勤、在学の方

**人 数** 募集 24人  
応募 31人  
受講 24人 (男性2人、女性22人)  
延べ参加者 44人

**担当企画実行委員** 東 弥司良

**担当職員** 林 文男

**参加者感想**

- 楽しい時間を過ごせました。先生の資料、説明共に丁寧で、とても良かったと思います。
- 公民館の成人学校は初めての参加でしたが、楽しく有意義でした。また、このような講座があれば参加したいです。
- 今まで何気なくやってたこと、特に肥料について、理論的に説明していただいたので納得できました。ありがとうございました。
- 外出する機会があまりないので、参加できて良かった。自己流でしたので先生のお話が聞けて良かった。
- 思ったよりも難しかった。先生の説明が分かりやすかったです。
- 講義は、分かりやすく役に立つ情報ばかりで、さっそく肥料のやり方、切り戻しのやり方を参考に実践してみました。寄せ植えに鉢までご用意くださり飾るのが楽しみです。

## 貫井北分館

成人学校

地域研究講座 春のむさしの散歩

**目的** 地域研究の一環として、実際に地域を歩き、むさしの地域の道や施設、自然、神社仏閣などに対する理解を深める。

**日程・内容** ①4月15日（金） 鷹の台駅－ふれあい下水道館－玉川上水緑道－  
いろりの里－小川水衛所跡－名勝小金井桜側境界石－  
平櫛田中彫刻美術館－一橋学園駅  
②5月20日（金） 東村山駅－諏訪神社－徳蔵寺－久米川古戦場跡  
－將軍塚－北山公園－正福寺地蔵堂－大善院－猿田彦神社－東村山駅  
※いずれも午前10時～午後0時半まで、全2回

**募集方法** 市報3月15日号、ポスター、チラシ、市HP、貫井北センターHP、  
貫井北分館ツイッター、多数抽選  
メールまたは往復はがき

**対象** 市内在住、在勤、在学の方で3時間程度歩ける方

**人数** 募集 12人  
応募 30人  
受講 14人（男性 5人、女性9人）

**担当企画実行委員** 閑野 寿幸、森 千尋

**担当職員** 野津 幸代

**担当職員感想** 昨年度のこがねい散歩の続編で、範囲を「むさしの」に広げ開催しました。先着順だとすぐにいっぱいになってしまうので、今年度は多数抽選で対応しました。往復はがきよりメールでの申し込みが多かったです。コース作りから実施当日まで、企画実行委員さんには多大なるご協力をいただきました。参加者の方々に好評なので、引き続き開催したいと思います。

**参加者感想** ○ 今回の地域研究を通じて、改めて小金井市が好きになりました。  
○ 豊富な解説だけでなく、質問にも応じていただけて、とても楽しく学べました。  
○ 近場でもこんなに素敵な場所があることに驚きました。プログラムを考えてくれた方々に感謝です。





「公民館に関する調査」結果一覧（都公連加盟11市 令和3年7月末現在）

| 市名称                    | 昭島市                               | 町田市   | 小金井市                          | 小平市  | 日野市                        | 国分寺市  | 国立市   | 福生市                  | 狛江市  | 東大和市   | 西東京市                                |
|------------------------|-----------------------------------|---|-------------------------------|--|----------------------------|---|---|----------------------|--|--|-------------------------------------|
| 2-3公民館運営審議会について        |                                   |   |                               |  |                            |   |   |                      |  |  |                                     |
| ①公民館運営審議会の設置           | あり                                | 無(別に町田市生涯学習センター運営協議会を設置)  | あり                            | あり   | あり                         | あり  | あり  | あり                   | あり   | あり   | あり                                  |
| ②公民館運営審議会が「あり」の場合      |                                   |   |                               |  |                            |   |   |                      |  |  |                                     |
| 設置状況                   | 全体でひとつ設置                          | 館にひとつ設置   | 全体でひとつ設置                      | 全体でひとつ設置   | 全体でひとつ設置                   | 全体でひとつ設置  | 全体でひとつ設置  | 全体でひとつ設置             | 全体でひとつ設置   | 全体でひとつ設置   | 全体でひとつ設置                            |
| 公民館運営審議会の任期            | 2年                                | 2年  | 2年                            | 2年   | 2年                         | 2年  | 2年  | 2年                   | 2年   | 2年   | 2年                                  |
| 公民館運営審議会の人数            | 10人                               | 12人   | 10人                           | 12人  | 10人                        | 12人   | 15人   | 10人                  | 10人  | 12人  | 14人                                 |
| 過去5年以内で直近3件の諮問状況       |                                   |   |                               |  |                            |   |   |                      |  |  |                                     |
| 諮問件名①                  | 「公民館内諸設備・備品等の有効的活用について」           | 「市民ニーズに沿った生涯学習センター事業の推進について」(町田市生涯学習センター運営協議会で検討)                 | 公民館中長期計画の策定について               | なし   | 「世代をこえて新たにつながる『学び』を創り出すには」 | 地域づくりを目指した公民館のあり方について   | 新型コロナウイルス感染拡大時における教育機関としての公民館事業について                               | 公民館における利用者交流のあり方について | 狛江市立公民館事業の評価のあり方について                                     | 公民館開館50周年記念事業について  | 西東京市公民館事業評価の位置付けと事業計画との関係について       |
| 諮問年月/答申年月              | H25.11.8 / H26.9.12               | H30.4 / 継続協議中   | H28.1 / H29.7                 |  |                            | H27.7/H29.5   | R3.5 /R4.5(予定)  | H28.1 / H28.10       | R1.5/R3.3  | H30.2 / H30.11   | H30.6.27 / H31.4.24                 |
| 諮問件名②                  | 「市民が集う公民館主催事業のあり方」                | 「今後の生涯学習センターのあり方について」(町田市生涯学習審議会に諮問)<br>※町田市生涯学習審議会は、生涯学習全体の附属機関。 | 公民館業務の見直しについて                 |  |                            | 国分寺のまちを共に創り出す公民館活動の今後について   |   |                      | 狛江市立公民館における今後の保育室の運用とあり方について                             |  | 西東京市公民館の主催事業における市民との協働・市民参加のあり方について |
| 諮問年月/答申年月              | H27.11.20 / H28.9.9               | R3.1 / 継続審議中  | H26.10 / H26.12               |  |                            | H30.4/R1.6  |   |                      | H29.7/H31.3  |  | H28.3.23 / H29.1.25                 |
| 諮問件名③                  | 昭島市民大学の検討及び提言                     | 「町田市生涯学習センターに求められる役割について」(町田市生涯学習審議会に諮問)                          | (仮称)貫井北町地域センター運営等について         |  |                            | 新型コロナウイルス感染症対策における公民館の役割について  |   |                      | 狛江市立公民館の魅力高め、すべての世代にわたる市民のための学習の場とするために必要な公民館事業等のあり方について |  |                                     |
| 諮問年月/答申年月              | H29.9.8 / H30.9.14                | H30.6 / R2.3  | H24.9 / H25.7                 |  |                            | R2.10/R3.6  |   |                      | H28.5 / H29.3  |  |                                     |
| 2-4施設予約について            |                                   |   |                               |  |                            |   |   |                      |  |  |                                     |
| ①予約開始時期は使用日のどのくらい前からか。 | 利用日の3か月前の1日から(小ホールは利用日の5か月前の1日から) | 2ヶ月前の1日から8日   | 3ヶ月前の20日から(ただし宿泊利用の場合を除く)     | 利用する月の2ヶ月前の10日から18日(中央公民館ギャラリーは7ヶ月前、中央公民館ホールは5ヶ月前) | 使用日の2か月前の1日から7日の間に抽選申請     | 会場受付日:使用する月の前々月の11日~19日、20日に抽選発表(施設予約システム)<br>先着順受付:使用する月の前月の1日午前9時から(施設予約システム)<br>【年1回の特別予約】<br>ホール:使用する月の5ヶ月前の10日から<br>展示室:使用する月の3ヶ月前の10日から | 利用する月の1ヶ月前の第一土曜日<br>(上記の前月末の木曜日までに団体から希望予約票を投函させ、その後土曜日に会場調整会を実施) | 1か月前                 | 抽選予約:利用する月の3ヶ月前の1日~10日<br>随時予約:利用する月の3ヶ月前の21日~           | 抽選予約:使用しようとする月の2ヶ月前の月の初日から<br>随時予約:使用しようとする月の1ヶ月前の月の初日午前9時から | 2ヶ月前の1日から                           |
| ②最大貸出可能施設数             | 月3回                               | 各部屋午前・午後・夜間をそれぞれ1単位と数えて最大5単位(ただし利用月1ヶ月前の15日以降は特に制限を設けていない。)       | 1ヶ月4回16時間まで                   | 1週、1部屋、1単位が原則                                      | 5施設                        | 各館での対応(特に制限なし)  | 1部屋まで   | 特に制限なし               | 予約は16時まで   | 抽選申込みは4時まで。随時予約は制限なし   | なし                                  |
| ③最大連続使用可能日数            | 3日                                | 午前・午後・夜間をそれぞれ1単位と数えて最大5単位(ただし利用月1ヶ月前の15日以降は特に制限を設けていない。)          | 原則5日                          | ギャラリーのみ、6日間  | 無し                         | 本多公民館の展示室のみ展示目的に限り7日間<br>その他は原則週1回(連続使用不可)  | 原則週に1回、ロビーのみ7日間まで可能   | 5日                   | 2日間  | ②の内容に反しない限り、連続で使用することができる。                                   | 3日                                  |
| ④-1採用している予約方法          | 施設予約システム                          | 施設予約システム<br>電話、窓口による受付  | 施設予約システム                      | 施設予約システム   | 施設予約システム                   | 施設予約システム  | 施設予約システム  | 電話、窓口による受付           | その他【窓口のみ】  | 施設予約システム   | 施設予約システム                            |
| ④-2システムの運用開始時期         | 平成17年1月1日                         | 平成14年 11月   | 平成16年12月(本稼動平成17年1月より随時予約等含む) | 平成 18 年 12 月                                       | 平成26年 4 月                  | 平成29年6月   | 平成17年10月  | 平成31年4月              | 平成27年10月   | 平成14年 10月  |                                     |
| システムの運用範囲              |                                   |   |                               |  |                            |   |   |                      |  |  |                                     |
| 予約機能(受付、変更、取消)         | ○                                 | ○   |                               | ○  | ○                          | ○   |   | ○                    | ○  | ○  | ○                                   |
| 抽選機能                   | ○                                 | ○   | ○                             | ○  | ○                          | ○   |   | ○                    | ○  | ○  | ○                                   |
| 支払機能                   |                                   | 無   |                               |  |                            | ○【支払機能は使用していません】  | ○【支払機能は使用していません】  |                      | ○  |  |                                     |
| その他                    |                                   | 無   | 【○予約受付のみ】                     |  |                            | ○【統計・集計機能等(EUC)】  | ○【統計・集計機能等】   |                      | ○【利用者登録機能、統計機能】  |  |                                     |
| ④-4システムの運用をしていない場合     |                                   |   |                               |  |                            |   |   |                      |  |  |                                     |
| 導入予定                   |                                   | -   |                               |  |                            |   |   | 無し                   | 無し   |  |                                     |
| ありの場合、実施時期             |                                   | -   |                               |  |                            |   |   |                      |  |  |                                     |



第36期第7回公運審  
令和4年6月8日

公民館事業の計画

| 館名        | 事業名   | 目的                         | 事業の特色   | 日時                                   | 講師(敬称略)                    | 定員           | 備考            |
|-----------|---|----------------------------|---|--------------------------------------|----------------------------|--------------|---------------|
| 貫井北<br>分館 | 青少年教育講座<br>若者による自主講座<br>「東京農工大学落語研究会の落語口演と落語講習会」              | 講師との交流、学校や学年を超えた参加者間の交流を促進 | 地域の大学生が感染症予防対策として安心・安全について検討し、コロナ禍に相応しい落語の演目や会場の環境を整備 | 8月28日(日)<br>午後2時から4時                 | 東京農工大学 落語研究会               | 16人<br>(申込順) | 生活室AB<br>【伊藤】 |
|           | 青少年教育講座<br>世代間交流の推進<br>「ちょっとスペシャルなフラワーアレンジメント」                | 講師との交流、学校や学年を超えた参加者間の交流を促進 | 講師の花屋さんから花の流通や花に関する専門知識を学ぶ                            | 8月8日(火)<br>午後1時から3時                  | 森 このみさん(生花店主)              | 8人<br>(申込順)  | 創作室<br>【伊藤】   |
|           | 青少年教育講座<br>世代間交流の推進<br>「木育ガール キキちゃん<br>とマイ木琴を作ろう～木育×STEAM教育～」 | 講師との交流、学校や学年を超えた参加者間の交流を促進 | 森や木のことや、間伐材を使った「マイ木琴」づくりの後、その木琴の音を使って曲を作る             | 8月9日(火)<br>午後1時から4時                  | 前田 彩世さん(東京学芸大学大学院生)        | 8人<br>(申込順)  | 創作室<br>【伊藤】   |
|           | 市民講座<br>「ぬくいきた認知症サポーター講座」                                     | 認知症介護家族の生活を地域で支える活動へつなげる   | 認知症の当事者や家族の介護をしている介護者に寄り添えるサポーターを養成                   | 9月12日(月)、26日(月)、<br>10月17日(土)、31日(土) | 高橋 美樹さん(小金井にし地域包括支援センター)ほか | 12人          | 学習室CD<br>【野津】 |
|           | 健康づくり「手芸で脳トレ～クロスステッチ刺繍を楽しもう～                                  | 脳の健康を維持、同じ趣味を持つ仲間づくりを促進    | 楽しみながらクロスステッチ刺繍を行う                                    | 9月8日(木)～令和5年1月5日(木)                  | 佐野 幸子さん(てしごと教室主宰)          | 12人<br>(申込順) | 学習室CD<br>【野津】 |

| 館名    | 事業名  | 目的                            | 事業の特色  | 日時                   | 講師(敬称略)                   | 定員              | 備考        |
|-------|--|-------------------------------|--|----------------------|---------------------------|-----------------|-----------|
| 貫井北分館 | 成人学校 きたまちセンターの花づくり・緑化活動「きたまちセンターの花サポーター講座」 | 花壇や鉢植えのメンテナンスをする花サポーター養成      | 自宅でも応用できる鉢を使った寄せ植えと庭造りの簡単な方法を学び、実習や野外研修などを通じて受講生間の交流を図る。 | 9月9日(金)～令和5年3月24日(金) | 尾路 紀恵さん(グリーンアドバイザー)ほか     | 16人(申込順)        | 創作室など【伊藤】 |
|       | 成人学校 地域研究「まちの先生から学ぶラッピング講座」                | 地域研究の一環として市内で活躍する講師から知識や技術を学ぶ | 講師や参加者同士の交流を促進し、街の活性化につなげる                               | 10月8日(土)、22日(土)      | 浮津 千愛さん(ギフトラッピングコーディネーター) | 各6人(申込順)        | 学習室CD【野津】 |
|       | 公民館・図書館連携事業「第23回ビブリオバトルinぬくきた」             | 公民館利用者新規拡大と相乗効果               | 思いがけない本との出会いを企画したイベント                                    | 8月6日(土)午後2時～4時       | -                         | 発表者8名<br>観覧者30名 | 学習室AB【村山】 |

公民館事業の計画

| 館名  | 事業名   | 目的  | 事業の特色                          | 日時   | 講師(敬称略)  | 定員           | 備考   |
|-----|---|---|--------------------------------|--|--|--------------|------|
| 東分館 | 成人学校(公民館・図書館連携事業)「ひがし子ども司書養成講座 2022～めざせ！キッズ・ライブラリアン～」 | 文部科学省の第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」で「子ども司書」が明記されるなど、読書推進の取り組みの1つとして、各地でその養成が行われている。子ども達が司書の知識や技術を習得し、そのノウハウを図書館や学校で生かしながら、自身の読書への広がり、また、友達や家族、地域の人たちに読書の楽しさや素晴らしさを広める子どもの読書推進リーダーを養成する機会を提供することを通して、子どもの読書活動の推進を支援することを目的とする。 | ※目的の欄参照                        | 全5回 7/16 7/23、7/30、8/20、8/27<br>※いずれも土曜日<br>午前10時～正午 | 本間 あずさ(空想製本屋 主宰)第3回のみ<br>そのほかの回は図書館東分室職員等を中心に指導する。 | 8人(申込順)      | 【倉本】 |
|     | 市民講座「トレッキング入門～安全な歩き方～」                                | 本格的な登山ではなく、トレッキング入門講座として基礎学習を踏まえ、実際に近郊の低山等に出向き実践する。併せて参加者同士の交流を図る。  | コロナ禍において、野外での体験学習を主眼として企画している。 | 全2回<br>9/8(木)午後2時～4時<br>9/22(木)午前8時～午後5時頃            | 森 美樹(トレッキング愛好家)                                    | 8人<br>(多数抽選) | 【鈴木】 |

# 小金井市行財政改革2025（案）

一部抜粋

令和4年8月

小金井市

## (2) 行財政改革プラン2020について

行財政改革プラン2020では、経常収支比率90%未満、類似団体最少の職員数、全職員による本気の改革を目標とし、11の重点取組項目を定め、これを達成するための具体的な取組をアクションプラン2020により154項目積み上げました。この154の取組を各課がPDCA<sup>2</sup>サイクルで進行管理し、見える化に努めながら取り組んだ結果、経常収支比率と職員数の目標は達成できなかったものの数多くの取組で行革が進み、職員の行財政改革に取り組む姿勢を育むことができました。一方で、取組項目数が過去最大となったことから、行財政改革市民会議からは、「市がどこに重点を置いているのか分かりづらい。次期計画では重点取組を明確化したプログラム型の計画としていく必要がある。」等の提言をいただきました。

### <行財政改革プラン2020の重点取組について>

|    | 重点取組               | 取組の方向性                              | 取組項目 |
|----|--------------------|-------------------------------------|------|
| 1  | 税収等の確保             | 市税収納率の確保、維持、市税滞納者の減に合わせた税以外の債権管理の強化 | 7項目  |
| 2  | 新たな財源の確保           | 寄付金募集強化、広告収入等                       | 6項目  |
| 3  | コスト管理<br>特別会計の健全化  | コストの最適化、低未利用地の活用・処分、特別会計の健全化        | 17項目 |
| 4  | 公民連携アウトソーシングの推進    | 保育園、学童（2所）、児童館、図書館、公民館センター化         | 29項目 |
| 5  | 補助金・受益者負担・給与水準の適正化 | 補助金等見直し、公民館有料化、がん検診の有料化             | 28項目 |
| 6  | 職員数の適正化、重点配置       | 定員管理計画策定、人員削減                       | 10項目 |
| 7  | 職員の意識改革            | 職員・職場から改善・改革運動                      | 4項目  |
| 8  | 多様な任用形態の活用         | 職員は政策判断等業務に集中、補助的業務の非常勤化            | 35項目 |
| 9  | 組織機構の改革            | 平成30年度と新庁舎竣工時の2回の組織改正               | 12項目 |
| 10 | 市民・市議会・行政による一体的推進  | 三者一体の行財政改革、成果と課題の見える化               | 3項目  |
| 11 | 進行管理の強化            | PDCAサイクルの強化                         | 3項目  |

※取組項目はアクションプラン2020で設定

154項目

<sup>2</sup> Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Action（改善行動）の頭文字をとったもので、計画から改善までを1サイクルとし、繰り返すことにより、継続的な業務の改善を図る手法のこと。



## 5 行財政改革2025で目指す将来像

### (1) これからの経営課題と必要な行財政改革

市が実施する取組は、基本的に全て「市民の福祉の増進」という大きな一つの目的につながっており、行財政改革は、この目的を達成するために必要な組織を整備するための手段となります。市民の福祉の増進を図る上で必要な組織の課題は時代ごとに異なり、この課題に即した解決策を重点取組として実践することで、市民の福祉の増進を図り続けることができる組織としていきます。

総務大臣主催の「自治体戦略2040構想研究会」では、人口減少社会という時代背景を踏まえ、自治体が市民サービスを持続的かつ安定的に提供していくためには、スマート自治体<sup>3</sup>への転換と、公共私による暮らしの維持等が必要であると報告しており、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が、この必要性を加速させました。

本市においては、現在もまちづくりが進んでいるため、人口は微増傾向にありますが、第2期小金井市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、本市の人口も令和13年（2031年）をピークに減少すると推計しており、人口減少社会への適応は、本市にとっても今から取り組まなければならない重要な課題です。また、令和2年以降の、コロナ禍における、市民サービスや働き方の変容等にも適応する必要があり、今後、市民の福祉の増進を図り続けるためには、これらの課題を解決する取組に重点を置いた行財政改革に取り組む必要があります。このため、本市でもスマート自治体への早急な転換を目指すとともに、市民サービスをこれまでのようにフルセットで行政が行うのではなく、多様な主体により実践する仕組みの構築に取り組む必要があります。

#### 目指す将来像

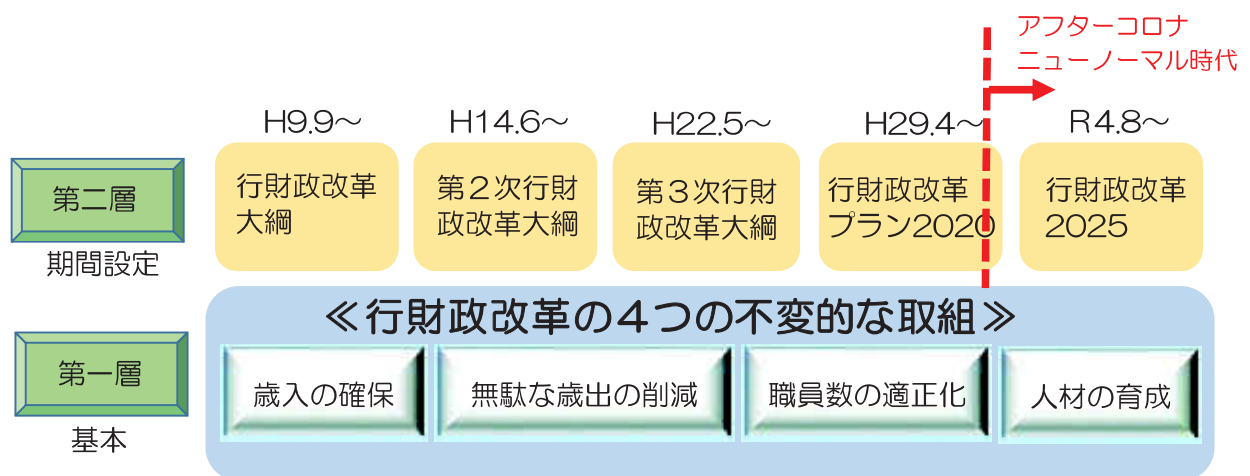
- 1 スマート自治体への転換
- 2 多様な主体による市民の福祉の増進

<sup>3</sup> AI（人工知能）やRPAのようなソフトウェアロボットなどの技術を駆使して、定期的な業務を自動化したり、共通基盤を用いて効率的にサービスを提供したりすることを可能とした自治体の在り方

## (2) 本市の行財政改革の建付け

本市では、平成9年に行財政改革大綱を策定以降、行財政改革を経営方針の中心に位置付け、特に「歳入の確保」、「無駄な歳出の削減」、「職員数の適正化」、「人材の育成」を基本としながら、この推進により市民サービスの維持向上に努めてきました。

本市が実施する行財政改革は、これら4つの取組を常に基本としつつ、その時々を経営課題を解決する取組を特に重点取組と定め、期間を設定して計画的に取り組むものとしています。



※第2次行財政改革大綱には改訂版を含みます。

## (3) 計画期間

行財政改革2025は、「第5次小金井市基本構想<sup>4</sup>」（令和3年度～令和12年度）の前期基本計画（令和3年度～令和7年度）における行財政改革の方針を定めるものとして、前期基本計画と同様に令和7年度（2025年度）までを計画期間とします。

なお、行財政改革2025の始期は、本計画策定が令和4年8月であることから令和4年度としますが、令和3年度においても行財政改革の不変的な取組と、アクションプラン2020の継続取組については継続して実施しています。

<sup>4</sup> 市の最上位の長期総合計画で、市の将来像を示し、その実現に向けた基本姿勢や政策の取組方針を示すもの

|       |   |     |     |    |    |
|-------|---|-----|-----|----|----|
| 取組項目  | 8 図書館緑分室の委託化  |     |     |    |    |
| 担当課   | 図書館   | 関連課 | 公民館 |    |    |
| 課題・目的 | 開館時間・開館日の拡充、柔軟性に富んだ事業展開、専門スタッフの配置等、サービスの充実を見込むことができる。   |     |     |    |    |
| 取組内容  | 既に運営委託している図書館貫井北分室及び東分室も公民館との複合施設であり、一体で業務委託することで成果を上げている。このことを踏まえ、緑分室も公民館緑分館と一体で業務委託する方向で検討を進めている。 |     |     |    |    |
| 年次計画  | R3(参考)  | R4  | R5  | R6 | R7 |
|       | 検討  | 準備  | →   | 実施 |    |

|       |  |     |        |    |    |
|-------|--|-----|--------|----|----|
| 取組項目  | 9 公民館貫井南分館の委託化   |     |        |    |    |
| 担当課   | 公民館  | 関連課 | 児童青少年課 |    |    |
| 課題・目的 | 小金井市公民館中長期計画に位置付けられた貫井南センターについて、児童館との複合施設であるという課題の整理を行った上で業務委託を行う。 |     |        |    |    |
| 取組内容  | 貫井南センターについては、児童館併設という特徴を生かし、児童青少年課との調整を進める。                        |     |        |    |    |
| 年次計画  | R3(参考)   | R4  | R5     | R6 | R7 |
|       | 関係課との調整・検討   | →   | →      | →  | →  |

|       |  |     |     |    |    |
|-------|--|-----|-----|----|----|
| 取組項目  | 10 公民館緑分館の委託化  |     |     |    |    |
| 担当課   | 公民館  | 関連課 | 図書館 |    |    |
| 課題・目的 | 図書館緑分室と一体による業務委託を検討。野外調理場及び宿泊機能の利用方法、運営方法を整理し、青少年センターからの引継ぎを反映した事業委託方法を想定する。 |     |     |    |    |
| 取組内容  | 住民や利用者の合意を得ながら、丁寧な対応を進める。  |     |     |    |    |
| 年次計画  | R3(参考)   | R4  | R5  | R6 | R7 |
|       | 検討   | 準備  | →   | 実施 |    |

|       |  |                            |              |    |    |
|-------|--|----------------------------|--------------|----|----|
| 取組項目  | 11 公共施設マネジメントの推進   |                            |              |    |    |
| 担当課   | 公共施設マネジメント推進担当   | 関連課                        | 庶務課<br>生涯学習課 |    |    |
| 課題・目的 | 少子高齢化・人口減少社会の到来を踏まえ、財政負担の軽減と公共施設等の最適な配置を実現するため、「総量抑制」「将来更新費用及び維持管理費の縮減」に努める。 |                            |              |    |    |
| 取組内容  | 将来的なサービス需要の変化に的確に対応するため、公共施設の在り方・最適な配置の検討、計画的な施設更新、資産の有効活用への取組を進める。          |                            |              |    |    |
| 年次計画  | R3(参考)   | R4                         | R5           | R6 | R7 |
|       | ・総合管理計画改定  | ・本庁舎跡地等活用検討<br>・公共施設の在り方検討 | →            | →  | →  |

|       |  |   |  |    |    |
|-------|--|---|--|----|----|
| 取組項目  | 19 公民館使用団体未利用時間の使用料有料化   |   |  |    |    |
| 担当課   | 公民館  | 関連課   |  |    |    |
| 課題・目的 | 小金井市公民館中長期計画において、団体使用が行われていない施設の未利用時間については規定を作り、有料で貸し出すことを検討することとした。 |   |  |    |    |
| 取組内容  | 小金井市公民館中長期計画の基本的考え方を踏襲し、有料化を実施する。                                    |   |  |    |    |
| 年次計画  | R3 (参考)  | R4  | R5   | R6 | R7 |
|       | 使用料の試算   | <ul style="list-style-type: none"> <li>使用料案の作成</li> <li>使用料徴収の仕組み案作成</li> <li>市民説明会</li> <li>条例改正手続き</li> <li>予算要求</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>改正条例施行</li> <li>徴収開始</li> </ul> | 推進 | →  |

|       |   |   |  |    |    |
|-------|---|---|--|----|----|
| 取組項目  | 20 組織改正   |   |  |    |    |
| 担当課   | 行政経営担当  | 関連課   | 全課   |    |    |
| 課題・目的 | 時代に即した経営課題に適切に対応し、効果的・効率的な組織運営を可能とする組織改正を検討する。新庁舎建設を控える中で、組織と施設のバランスを考慮・調整しながら検討する。 |   |  |    |    |
| 取組内容  | 各部署で抱える課題、今後の行政運営の在り方、他市の事例などを調査し、新庁舎竣工時期を見極めつつ、大規模改正か部分改正かなどを検討する。                 |   |  |    |    |
| 年次計画  | R3 (参考)   | R4  | R5   | R6 | R7 |
|       | 調査  | <ul style="list-style-type: none"> <li>各課ニーズ調査</li> <li>事例研究</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>検討</li> <li>推進</li> </ul> | →  | →  |